

## 第二次中期経営計画（電気事業）における 平成22年度実績の評価結果の公表について

愛媛県公営企業管理局

平成22年3月に策定した第二次中期経営計画（電気事業）では、設定した主な指標（数値目標等）について、年度ごとに推移を把握し、評価を行ったうえで、広く公表することとしています。

については、平成22年度実績の評価結果を次のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

### 1 数値目標（8ページ）

電気事業では、「（1）クリーンエネルギーの安定供給」、「（2）効率的な経営と地域貢献への取り組み」、「（3）危機に強い運営体制の整備」、「（4）環境に配慮した事業の実施」の4項目を基本目標とし、それぞれに数値目標を掲げて経営に取り組んでいます。

平成22年度における数値目標の達成状況は以下のとおりです。

#### 【平成22年度における数値目標の達成状況】

##### （1）クリーンエネルギーの安定供給

項目	計画年度	目標値	平成22年度の状況
耐震化診断率	H23年度まで	建物 100%	67% （計画的に耐震化診断を実施しています。）
	H31年度まで	構築物 100%	0% （平成25年度から、順次、耐震診断を行うこととしています。）

##### （2）効率的な経営と地域貢献への取り組み

項目	計画年度	目標値	平成22年度の状況
売上高経常利益率	毎年	10%以上	7.6% （4月から7月にかけて平年を上回る降雨があったものの、8月以降の少雨が影響し、供給電力量が見込より少なく、目標値を下回りました。）
職員数の削減	H24年度まで	4人減	1人減 （H23年4月に1人削減しました。）

(3) 危機に強い運営体制の整備

項目	計画年度	目標値	平成22年度の状況
危機管理マニュアル等の整備	H23年度まで	東南海地震等の対策、大規模風水害の対策	東南海地震等を対象危機事象として、業務継続計画の策定作業を行いました。
	H24年度まで	その他(テロ等)の対策	未着手 (今後着手予定です。)

(4) 環境に配慮した事業の実施

項目	計画年度	目標値	平成22年度の状況
LED照明等の採用率	H26年度まで	照明施設の5%以上	0% (今後導入に努めます。)

2 中期経営見通し (14・15ページ)

平成22年度における決算等の状況は以下のとおりです。

(1) 損益収支

(単位：百万円)

	平成21年度 【実績】	平成22年度	
		見込	実績
供給電力量 (Mwh)	233,911	274,200	255,053
総収益	2,225	2,267	2,208
経常収益	2,225	2,267	2,208
電気料金収入	2,073	2,143	2,098
濁水準備引当	39	0	0
面河ダム管理	80	78	76
その他	33	46	34
特別利益	0	0	0
総費用	1,973	2,097	2,041
経常費用	1,973	2,097	2,041
人件費	582	594	577
修繕費	162	226	226
減価償却費	496	506	492
支払利息	157	145	145
面河ダム管理	79	78	76
その他	497	548	525
特別損失	0	0	0
損益	252	170	167

(2) 企業債残高

(単位：百万円)

	平成21年度	平成22年度	
		見込	実績
企業債総額	4,748	4,423	4,423

3 今後の方針等

公営企業管理局では、これら各年度の実績を翌年度以降の経営に活かすとともに、社会情勢の変化、事業実施状況の変化等に対応しながら、適切に計画を見直し、経営の健全化を図っていくこととしています。